

# みやぎ 復興 プレス

「みやぎ復興プレス」では、東日本大震災により被災された方をはじめとした復興に関わる多くの方々に、宮城の復興状況やイベント、被災者支援など、復興に関する主な情報をお届けします。メールマガジンやWebサイトとも連動し、多くの皆さまのお手元に情報をお届けしますので、よろしくお願ひします。

## 目次

- p1 トピックス：貴重な文化財を後世に伝えていくために  
p2～p3 被災地からのレポート、復興イベント情報、復興の足跡、  
応援職員紹介、月間ココロプレス  
p4 被災者生活支援情報 ほか



**メールマガジンによる配信も行っています！** 配信を希望される方は、1 お名前、2 お住まいの都道府県、3 ご所属（個人の方の場合は不要）をメール本文に記載して [fukusuim@pref.miyagi.jp](mailto:fukusuim@pref.miyagi.jp) まで送信願ひます！

## トピックス



## 貴重な文化財を後世に伝えていくために

震災で被害を受けた貴重な文化財を修復するため、復旧作業を行っています

東日本大震災では、県内の350件以上の文化財が被害を受け、中には指定を取り消さざるを得なかった文化財もありました。

中でも、大きな被害を受けたのが、大崎市岩出山の「旧有備館及び庭園」で、主屋が屋根を残して完全に倒壊しました。「旧有備館及び庭園」は、江戸時代に岩出山伊達家の学問所としても利用され、庭園とともに国の史跡・名勝に指定されています。平成25年1月から解体作業が行われ、現在では元の部材を最大限に活かしながら、保存修理作業が行われています。平成26年5月31日と6月1日には、その復旧過程を一般の方々に公開しました。



母屋が倒壊した旧有備館と庭園



解体中の屋根



柱の組み上げ工事

文化財の復旧は着実に進んでいますが、大規模な被害を受けたものや民俗芸能の中には、いまだに復旧に着手できていないものもあります。文化財の修復には所有者の方々の負担が極めて大きく、修復作業も現代の手法と異なり、伝統的な手法が必要であるため、時間も専門技術も必要です。

県内では、行政や組織の枠組みを超えて連携・協働して保全することを目的に、宮城県被災文化財等保全連絡会議が設置され、被災資料の応急措置に関するワークショップや保全管理支援、情報公開等の活動を行っています。今後も、各文化財所有者の方々と連絡を密にして、被災文化財の保全と修復作業に全力で取り組んでまいります。

【関連リンク先】 文化財保護課 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/bunkazai/>  
東北歴史博物館 [http://www.thm.pref.miyagi.jp/rescue\\_hp/index.php](http://www.thm.pref.miyagi.jp/rescue_hp/index.php)

## 県からのお知らせ

## 「震災復興ポスター」を配布しています

県では、多くの皆様に被災地の現状をお伝えし、全国からいただいているご支援に感謝するとともに、震災からの風化防止や支援継続の必要性をご理解いただくことなどを目的として、4種類（石巻市魚市場、山元町災害公営住宅、亶理町いちご団地、南三陸町郷土芸能）のポスターを作成し、県外を中心に公共施設等へ掲示しております。

復興イベントで活用いただける方や掲示を希望する方へポスターを配布しますので、必要な方は下記までお問い合わせください。（枚数に限りがありますので、あらかじめご了解ください。）



【関連リンク先】 宮城から感謝をこめて <https://sites.google.com/site/kanshamiyagi/>  
【お問合せ先】 震災復興推進課 電話 022-211-2408 電子メール [fukusuif2@pref.miyagi.jp](mailto:fukusuif2@pref.miyagi.jp)



「情報レンジャー@宮城」は、復興のための正しい情報やニーズを届ける「助けあいジャパン」の情報収集実行チームです。

レンジャーからのレポートやカメラがとらえた被災地の今をWebサイト上に公開していますので、どうぞご覧ください！

URL <http://inforanger.tasukeaijapan.jp/> 情報レンジャー@宮城

検索



## 復興イベント情報

### 東日本大震災復興支援特別公開 ゴッホの《ひまわり》展

7月15日(火)から8月31日(日) / 宮城県美術館  
損保ジャパン東郷青児美術館所蔵のゴッホの《ひまわり》を特別公開します。

料金：一般700円、学生500円、小中高生無料  
休館日：毎週月曜日(7月21日は開館)、7月22日

### 第67回塩竈みなと祭(塩釜市)

7月20日(日)～21日(祝・月)  
日本三大船祭のひとつで、神輿海上渡御での大漁旗を掲げた約100隻の供奉船を従えた色鮮やかな御座船の様子は壮観です。20日の前夜祭では花火大会を開催します。

[塩竈みなと祭](#)

検索

### 慶長使節船ミュージアム企画展「海のまちと希望の帆船」を開催します(石巻市)

7月21日(祝・月)～10月26日(日) / サン・ファン館  
「希望の帆船」サン・ファン・パウティスタと約400年前の慶長大地震との関連や、復元船建造時からの市民との関わり、東日本大震災からの復元船修復の様子などを紹介し、使節の偉業、使節出帆の地・石巻への誇り、未来へ進む勇気と希望をお伝えします。

[サン・ファン館](#)

検索

## 復興の足音 ～被災地の現場情報～

### ★雄勝硯生産販売協同組合の仮設工房が完成★

雄勝硯生産販売協同組合の仮設工房が石巻市の旧雄勝総合支所の跡地に完成し、平成26年6月1日(日)にオープニングセレモニーが開催されました。

石巻市雄勝地区は、国指定の伝統的工艺品である雄勝硯の産地として全国一の硯の生産量を誇っておりましたが、東日本大震災により大きな被害を受け、一時は雄勝硯の生産が途絶えてしまうのではないかと危ぶまれるほどの状況となりました。そのような中にもあっても、同組合では生産再開を決して諦めることなく、復旧に向けて着々と歩みを進めてきました。

今回の仮設工房の完成により、雄勝硯や雄勝石製品の生産が本格的に再開され、全国にその魅力を発信していくことが期待されます。



オープニングセレモニー



雄勝硯製作の様子

## 全国の皆さま 応援ありがとうございます！

応援職員紹介コーナー Vol. 21



### 少しでも早く水産業の復興を！



香川県 高砂 敬 さん

配属先：仙台地方振興事務所  
うどん県こと、香川県からやってまいりました。地元ではブリやノリの養殖・販売に携わっていました。こちらでは、養殖関係の水産業共同利用施設に対する補助事業を行っています。

震災前の宮城県は、全国第5位の水揚げ額を誇る水産県(香川県は22位)でした。その中で、実はノリ養殖については、宮城県が5位、香川県6位と僅差で競り合っていました。しかし、震災の影響で順位は逆転。再び、香川県を抜き返してもらえるように頑張りたいと思いますので、よろしくをお願いします。

### 農業農村整備による復興も最盛期です！



栃木県 橋本 光理 さん

配属先：仙台地方振興事務所  
山元町の復興交付金による、ほ場整備事業を担当しています。ほ場整備は、狭い区画の農地を広くしたり、土水路をコンクリート水路にしたりすることなどによって、農作業効率の向上や水利用、維持管理をやり易くする事業です。

昨年度担当していた農地・道水路の復旧工事から復興工事へ移り、気持ちを新たに業務にあたっております。

山元町と同じく、栃木県もいちごの産地で、新品種の「スカイベリー」が誕生しました。ぜひお召し上がりください！



### 「ココロプレス」は宮城県の復興を応援するブログです。

宮城の復興状況や生活再建に懸命に取り組む人々の姿、全国から寄せられる力強く温かい応援の様子などを随時発信しています。

投稿数が1,000件を超えました。



ココロプレス 検索

宮城の復興情報を募集中です!

復旧復興のPRや支援の取り組みなど、伝えたい情報を、下記メールアドレスまでご連絡ください。

fukusuip@pref.miyagi.jp

必要事項: 1取材対象 / 2取材希望日 / 3取材場所 / 4御担当者氏名 / 5電話番号

※内容や日程によってはご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。



### 2014年5月28日 水曜日掲載

## 古文書は残された。大震災からの歴史資料の救出～慶長奥州地震津波(仙台市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/05/blog-post\_28.html

「自衛隊が『体のレスキュー』ならば、古文書を残すこと、地域の歴史を守るといことは『心のレスキュー』です」と東北大学災害科学研究所の蝦名裕一助教。人びとが書き残してきたさまざまな記録が、大震災を読み解くカギになると考えています。

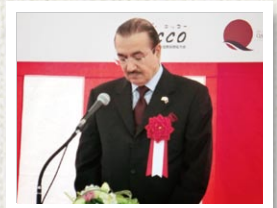


### 2014年6月8日 日曜日掲載

## 漁業の復興へ!「地上いけす」を整備～カタールフレンド基金(気仙沼市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/06/blog-post\_8.html

「漁業の再生が東北の復興のかぎになると思います。カタールがその一翼を担うことができているのは、中東・カタール国の助成で気仙沼市北東部の小田地域に「地上いけす」が建設され、駐日特命大使も出席して盛大な開所式が開かれました。



### 2014年6月9日 月曜日掲載

## 解体の危機から、歴史的建造物を守る(塩竈市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/06/blog-post\_6388.html

「保存活動ができているのは、名前が出ない志のある市民の皆さんと多くの協力者が支えてくださるから」とNPOみなとしほがまの副理事長・高橋幸三郎さん。解体の危機にある歴史的建造物を、自らの手で買い取り保存活用する取り組みが注目を集めています。



### 2014年6月11日 水曜日掲載

## “31世紀の子どもたち”に届け! 千年希望の丘植樹祭(岩沼市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/06/31.html

何もかもが津波に流されてしまった場所に震災ガレキを集め築造した丘。そこに「千年先の未来を生きる子どもたちへ、いのちを守る森を届けよう」と約7000人もの人たちが全国からやってきて、「緑の長城」のために1本1本植樹をしてくれました。



### 2014年6月18日 水曜日掲載

## イシノマキコレクション、7月27日(石巻市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/06/727.html

「この夏は、パリコレではなく、マキコレ!」。1人の高校生が想いを行動に移して実現したイベントが開催されます。その名も「イシノマキ コレクション(マキコレ)」。「石巻で見たことがないファッションショーにしたい」と山田はるひさんは意気込みます。



### 2014年6月19日 木曜日掲載

## 「やっぱり海はおもしろい!」若き漁師シリーズ Part2(南三陸町)

http://kokoropress.blogspot.jp/2014/06/part2.html

「やっぱり海で生きていくんだと決めた。歌津の海の豊かさ。そのあたりまえを、町の友だちと一緒に、楽しみながら発信していけたらいいなって」。南三陸町歌津泊浜の漁師・高橋直哉さんは、まだ仮設だという作業場で話してくださいました。



みやぎ・復興のあゆみ3の  
パネルを貸し出します!

東日本大震災から3年が経過した宮城の復興の様子や復興に向けた地域の歩みを抜粋し、まとめた冊子「みやぎ・復興の歩み3」のパネルを作成しました。震災復興関連のイベントなどへの貸し出しも受け付けております。詳しくは下記URLをご覧ください。  
http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/panel.html







東日本大震災により宮城県から避難され、関西地方にお住まいの皆様を対象に「宮城県避難者交流会」を開催します。避難者同士で交流して親交を深めていただくほか、県内の復興状況等の情報提供や帰郷に向けた相談会等を行う予定ですので、どうぞ、ご参加ください。詳しい内容は、「みやぎ復興定期便」でお知らせします。

【日 時】平成26年8月23日(土) 午後1時から午後3時まで

【場 所】神戸勤労会館多目的ホール

(兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目1-12)

参加者の声

参加者のアンケートから抜粋



- ・懐かしい人と会えた。
- ・胸の中のモヤモヤを話すことができた。
- ・知り合いができた。
- ・故郷の復興の詳しい様子を知ることができた。



昨年度の交流会の様子

【お問い合わせ先】 震災復興推進課 電話 022-211-2408 電子メール fukusuif2@pref.miyagi.jp  
【みやぎ復興定期便】 <http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/teikibin.html>

県からのお知らせ

宮城マスター検定ウェブシステムが開始されます！

宮城の「歴史」「文化」「観光」「食材」などの地域資源に関する問題を通じて宮城の魅力をPRしていた「宮城マスター検定」は、東日本大震災の影響により休止していましたが、復興へ進む「これからの宮城」を広く発信するという新たな役割が加わり、再開することになりました。

これまで1級、2級、3級としていた試験は1級の実施(11月中旬)とし、7月7日(月)からは2級、3級の実施にかわりパソコンや携帯電話等でいつでも気軽に利用できるウェブシステムが運用されます。

ウェブシステムでは、県内施設の利用料が割引となる「利用者特典画像」の取得や、ご当地キャラクター(全46体)を集める「スタンプラリー」、1級受験資格を獲得できるプレテスト制度も設けています。どうぞ、ご覧ください。



宮城マスター検定ウェブシステム

【関連リンク先】みやぎマスター検定ウェブシステム <http://mm-kentei.jp>



【お問合せ先】富県宮城推進室 電話 022-211-2792 <http://www.pref.miyagi.jp/site/mm-kentei/>

宮城県・県内市町村の問い合わせ先一覧(代表電話番号)

仙台市	022-261-1111	名取市	022-384-2111	大河原町	0224-53-2111	大和町	022-345-1111
・青葉区	022-225-7211	角田市	0224-63-2111	村田町	0224-83-2111	大郷町	022-359-3111
・宮城野区	022-291-2111	多賀城市	022-368-1141	柴田町	0224-55-2111	富谷町	022-358-3111
・若林区	022-282-1111	岩沼市	0223-22-1111	川崎町	0224-84-2111	大衡村	022-345-5111
・太白区	022-247-1111	登米市	0220-22-2111	丸森町	0224-72-2111	色麻町	0229-65-2111
・泉区	022-372-3111	栗原市	0228-22-1122	亘理町	0223-34-1111	加美町	0229-63-3111
石巻市	0225-95-1111	東松島市	0225-82-1111	山元町	0223-37-1111	涌谷町	0229-43-2111
塩竈市	022-364-1111	大崎市	0229-23-2111	松島町	022-354-5701	美里町	0229-33-2111
気仙沼市	0226-22-6600	蔵王町	0224-33-2211	七ヶ浜町	022-357-2111	女川町	0225-54-3131
白石市	0224-25-2111	七ヶ宿町	0224-37-2111	利府町	022-767-2111	南三陸町	0226-46-2600
						宮城県	022-211-2111

みやぎ復興プレス 第26号

【発行日】平成26年7月1日 【発行】宮城県震災復興本部(事務局:震災復興推進課)

電話: 022-211-2408 e-mail: fukusuif2@pref.miyagi.jp

宮城県ホームページ「震災復興推進課」 [URL http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/)

「震災・復興」 [URL http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/](http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/)

